

郷土紹介

長浜赤十字病院 瀬田正憲

滋賀県湖北地方の紹介をします。長浜には曳山祭りと盆梅展があります、長浜曳山まつりは---日本三大山車祭の一つ。昭和 54 年（1979）長浜曳山の曳山行事として、国の重要無形民俗文化財に指定されています。安土桃山時代、初めての男子誕生を喜んだ豊臣秀吉が城下の人々に金（きん）を振る舞い、町民がこれをもとに、12 基の山車を作って八幡宮の祭礼に曳き回したのが始まりといわれています。長浜の発展に伴い、江戸中期から各山組では、競って曳山を改造し、装飾に豪華な毛織物を用いるなどの贅を尽くしました。現存する曳山の多くはそのころ作られた物で、幅約 3m、奥行約 7m、高さ約 7m の入母屋造で、1 階の舞台と楽屋、2 階の亭（ちん）にわかれており、舞台付曳山 12 基の内から交替で曳き出される 4 基の曳山（出番山）と、形の異なる長刀山が巡行します。装飾類の中では、貴婦人と三人の従者を描いた「鳳凰山飾毛綴（ほうおうざんかざりけつづり）」、大勢の槍を持つ武人を織だした「翁山飾毛綴（おきなざんかざりけつづり）」が国の重要文化財に指定されており、ともに約 400 年前のベルギー製ゴブラン織です。舞台では、祭最大の呼び物「子ども歌舞伎」が演じられ、大人顔負けの熱演は見物客の拍手喝采を浴びています。まだ雪の残る頃から稽古を始めるという歌舞伎もさることながら、演じる人物になりきって練り歩く「役者夕渡り」は見ものです。祭は 4 月 9 日の線香番に始まって、12 日までの 4 日間は若衆による裸参りです。13 日のくじ取りの後、15 日の歌舞伎奉納を挟んで、町内でも歌舞伎が見られます。



＜重文＞鳳凰山飾毛綴 翁山飾毛綴＜国の重要無形民俗文化財＞
長浜曳山祭の曳山行

男の子しか芝居にははられないのです。
女の子は残念ながら舞台にはいれません。



これは男の子です。



長浜には他にも雪の降るなか梅香るしっとりとした風情を醸し出す盆梅展があります。盆梅とは鉢植えの梅、つまり梅の盆栽のことをいいます。昭和 27 年から始まった長浜盆梅展は、旧浅井町の故高山七蔵翁が盆梅を長浜市に寄贈したことが起源です。現在では、長浜の新春の風物詩として、歴史・規模ともに「日本一の盆梅展」と言われています。また、浅井盆梅展は盆梅のふるさととして多くの方に親しまれています。長浜盆梅展は長浜慶雲館で、浅井盆梅展は浅井ふれあいの里・プラザふくらの森で 1 月 10 日～3 月 10 日に開かれます。

全国の技師会員の皆様、一度おこしください。黒壁のガラス館など見どころいっぱい、宿泊して鮎寿司と鴨料理に舌鼓して鋭気を養ってください。

高血圧
糖尿病
高脂血症

メタボリックシンドローム
(内臓脂肪症候群)

知ってましたか?
4月からスタート!

【特定健診】
【保健指導制度】

全国 48ヶ所

早期発見・早期改善

日本臨床衛生検査技師会

街頭大型 VISION
啓発映像第2弾!

4月11日～17日 “世界医学検査デー”にて放映しました。
第3弾は8月予定!